第 22 号

王滝森林鉄道の会　会報

Outaki Forest Rail

令和８年
(2026 年)
1 月 15 日

発行 / 王滝森林鉄道の会 ： 事務局 / 〒397－0201 長野県木曽郡王滝村 2758－3 王滝村公民館内 TEL0264－48－2134
印刷 / (有)ユープリント 長野県木曽郡大桑村野尻 3005

みんなで集い 力を合わせて 安全に楽しむ活動を目指して

「夏でも寒い木曽の御嶽」とうたわれた王滝でも地球は沸騰期に入ったといわれる酷暑の屋外活動は延期・中止となった 2025 年でした。

平成 17 年(2005)から「松原スポーツ公園の外周に線路を敷いて動態保存されている林鉄車両を走らせよう」と営林署 OB、王滝村教育委員会事務局、村内有志の手ではじまった森林鉄道復活保存活動は、20 年を超えました。

松原スポーツ公園内の王滝森林鉄道の復活路線建設と保持は、林鉄の鉄路に思いをよせていただく個人の方々と団体・組織(サークル・会社・各種の組織など)の皆さんの志が集まり、枕木募金を始めとする寄付金と長野県や王滝村からの助成金により運営され、公園内の線路施設はすべて王滝村に寄贈されています。

保存の林鉄車両の修復・整備は、林鉄愛好グループの「りんてつ倶楽部」の皆さんが王滝の地に通いながらの平成３年(1991)からの 30 年を超える熱意ある活動によるものです。

2025 年の活動は周回路線の維持管理に加え曲線緩和工事をはじめました。建設当初から熱心に携わっていただいている三浦幸二さんの指揮・指導のもとで作業を進めました。作業に必要なタイヤブルやパワーショベル、転圧機、バッテリーロコ、油圧ベンダーなど多くの機材を借用ら提供していただき大幅に作業効率が格段にあがりました。感謝申し上げます。

昨 2024 年 10 月に開催された「第２回全国森林鉄道サミット in 木曽」を機会に「木曽森林鉄道ネットワーク」が設立されました。各地の林鉄保存の関心が広がっています。

11 月の王滝公民館まつりでは「りんてつ倶楽部」と協力して「林鉄車輛撮影会」と「体験乗車会」を開催し、県外からも多くの方々の来場がありました。

また 11 月には、各地で鉄道の保存活動をしている団体の見学視察があり、松原公園の周回路の活用について考えるよい機会になりました。

これからも「できるとき」に「できること」を「できる人」と持ちよって「おもしろいこと」を「安全に楽しみながら」活動を続けて、多くの方々に関心を寄せていただきたいです。

2025-12-20 記　(植木　雅史)

2025 年 10 月の曲線改良工事　　写真・生駒豊文

総会　四月二十六日(日)

定例作業日　九時半～

- 四月二十五日(土)
- 五月十七日(日)
- 六月十三日(土)
- 七月十二日(日)
- 八月二十二日(土)
- 九月十三日(日)
- 十月十日(土)
- 十一月十五日(日)

2026 年(令和８年)度　活動予定

2025 年度　「王滝森林鉄道の会　総会」

4 月 28 日(日)　13 時～

公園管理棟ホール

渡辺貞広会長あいさつ　　撮影・下野則俊

交流懇談会　王滝森林鉄道に寄せて

4 月 28 日(日)　13 時 40 分～

三浦幸二さんからの「曲線改良工事」の概要説明

2025 年のメイン作業　周回路線曲線改良基礎工事　始まる

9/14

10/12

ポイント設置作業

2024 年 11 月に管理棟南のサッカー場との境界の築堤を削って線路１線分を拡幅し、曲線の改良工事が始りました。既存部の移動が少なくなるように東側の踏切付近にポイントを設置することになりましたが、レールや枕木等の部材調達が遅れたり、夏の酷暑などの天候で作業日が順延・中止になったりでなかなか作業が進みません。

2025年11月16日撮影
ドローンによる写真を2枚合成

撮影・長尾年恭

10/18

撮影・生駒豊文

曲線改良部に枕木を並べ、既存のレールと枕木を撤去しているところ。既存部と比して曲線改良の効果がよくわかります。

2025年 活動記録 （3月～12月）

3月 6日(木) 24年度第6回事務局会（公民館）
4月 22日(火) 第1回事務局会（公民館）
26日(土) **定例作業**①（看板設置、踏切板・枕木交換）
（会）6名＋りんてつ倶楽部(倶) 5名
28日(日) **定例作業**②（曲線改良工事） （会）8名＋(倶) 6名
定例総会(事業報告、事業計画、意見交換会)
5月 18日(日) **定例作業**③（車庫東裏引込線路延長 10m）
（会）5名＋(倶) 6名
6月6日(金) 借用バッテロコ整備 （会）2名
14日(土) **定例作業**④（枕木交換・改良工事手順検討）（会）7名
ＳＢＣ信越放送取材①
18日(水) ＳＢＣ信越放送取材②「ずくだせテレビ」（会）5名
放送 25日 15時～
21日(土) りんてつ倶楽部寄贈レール等搬入
7月 13日(日) **定例作業**⑤（枕木交換、枕木運搬） （会）7名
りんてつ倶楽部との懇談 （会）2名＋(倶) 5名
8月4日～8日 線路内除草作業(観光局による)
8月 9日(土) ~~定例作業⑥~~（暑さ対策のため中止）
9月 14日(日) **定例作業**⑦（曲線改良部ポイント設置、曲線部路盤造成）
（会）6名＋(倶) 5名
16日(火) 特別作業(ポイント設置、溶接作業)（会）2名
10月11日(土) ~~定例作業~~ （雨天順延）
12日(土) **定例作業**⑧（ポイント設置、枕木配置）（会）6名
23日(水) 第4回事務局会（公民館）
11月1日(土) 撮影会・体験乗車会前日準備 （会）4名＋(倶) 5名
2日(日) （林鉄車輛撮影会 受付参加者 100名）
公民館祭り体験乗車会 （9便運行 70名乗車）
（会）9名＋(倶) 6名
16日(日) **定例作業**⑨（曲線改良工事・冬仕舞）
（会）6名＋(倶) 7名
29日(土) りんてつ倶楽部寄贈車輛搬入
12月3日(火) 第2回事務局会（公民館）

逝去 西村 勲 さん 2025年6月5日
王滝営林署 OB。第1回森林鉄道フェスティバルから本会の活動にご協力いただきました。感謝申し上げます。フェスティバルの運材列車運行には特段のご尽力をいただきました。

「木曽森林鉄道ネットワーク」に参加

木曽郡内で林鉄の保存活動を行っている団体・組織の連携を図る「木曽森林鉄道ネットワーク」に参加しています。

南木曽町の山の歴史館前や木曽町開田高原の郷土館前、上松町の民俗資料館前の林鉄車両の塗装、赤沢の森林鉄道記念館の制動車の復元修復、木祖村薮原の村民センター前のD51の塗り替えなどの活動の様子や今後の活動計画が報告されました。

見学来訪

11月に各地の鉄道の保存活動を行っている方々の視察見学がありました。

○ 岐阜県飛騨市神岡町の 762 ㍉軌間の軌道自転車「ガッタン号」が来訪し、軌道試走をしました。11月11日(火)

○ 栃木県日光市足尾町の「あしおトロッコ館」のスタッフが来訪し、周回路上を走りまわるバッテリーロコの様子を見学しました。

曲線改良した周回路線上のバテロコと平トロ
2025年11月 撮影・生駒豊文

枕木募金(記銘寄付)

(2025年12月末現在 敬称略)

枕木 NO.874 (一社)あしおトロッコ館
(栃木県・日光市足尾町)

ご協力ありがとうございます

王滝公民館祭り 2025　「林鉄車輛撮影会」

11月2日(日)　10時から11時30分

車庫前や展望台前の展示線に整列する林鉄車輛の撮影会に受付参加者100名余の参加があり、車両整備を進めている「りんてつ倶楽部」スタッフに話を聞く人々で賑わいました。

王滝公民館まつり 2025　「林鉄体験乗車会」

11月2日(日)　12時30分から15時

車庫前から展望台までの往復９便を運行。県外からの来訪者もあり、昨年より多い70名が乗車しました。公民館・松原公園間のシャトルバスも例年のように運行してもらいました。

7/13　車庫裏留置線延長

4/27　枕木交換

6/14　枕木交換

7/13　枕木交換

2025年の作業日スナップ　写真・生駒豊文

松原スポーツ公園内の周回軌道の枕木は3000本余り

枕木交換の目標は年間300本(150㍍分)！

毎年300本ずつの交換で10年がかり

周回軌道の維持保存は、息の長い**継続的**な活動です

「王滝森林鉄道の会」は
みなさんの賛意と協賛で運営されています

会　　費	（年３千円） ヒノキ製会員証を発行
枕木募金	（記銘寄付） ５千円以上でプレート掲額
一般寄付	（記銘なし）

郵便振替口座　00500 -5-62079
加入者名「王滝森林鉄道の会」